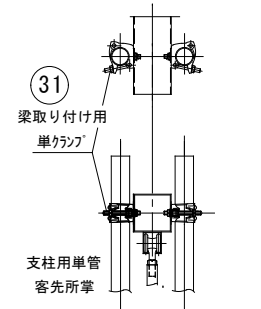
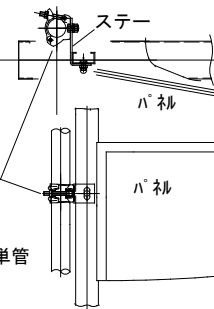


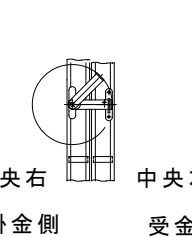
① 梁、支柱用単管
取り付け要領図



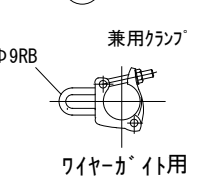
② 走行棒端部
取り付け要領図



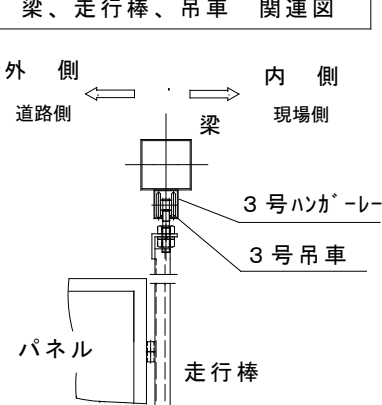
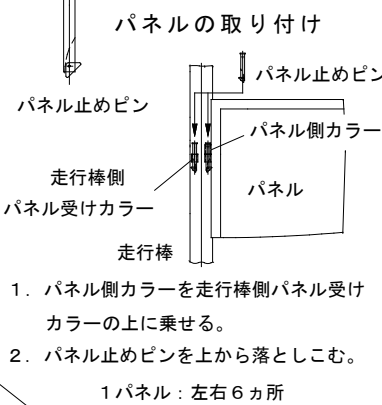
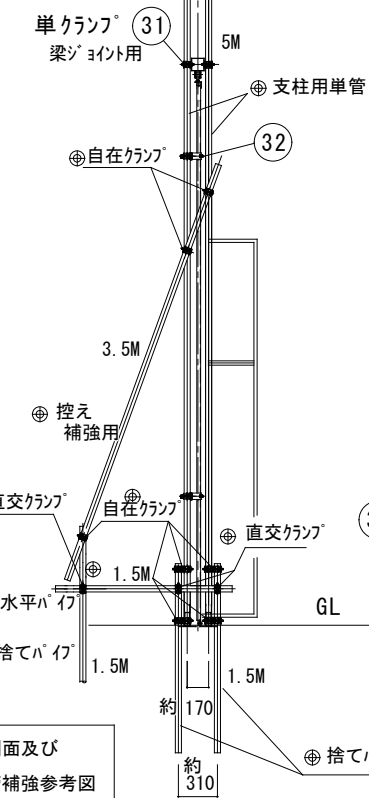
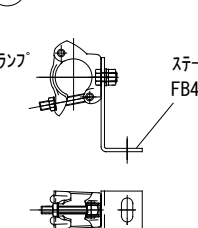
施錠図
中央走行棒裏面



③ M4クランプ



④ 側固定用クランプ



パネルゲート簡易型
ASP2-72型
主仕様表

間口	柱内内	mm
	柱(基礎)芯芯	7200
高さ	開放時有効寸法	約 5660
	全高さ	4843
	梁上	4500
高さ	ハンガーレール下	4343

AP型	パネルフレーム	アルミ合金
	パネル部材質	ポリプロピレン
パ	色調	ホワイト
	高さ	3000
ネ	巾	1スパン 900
	厚み	中空型 6
ル	種類	AP2型
	形状	上部 1M ブラインドパネル 下部 2M ブラインドパネル

主部品、部材表

1	柱足場用単管 客先所掌	4-1	走行棒 中間	31	単クランプ 梁ジョイント用
		4-2	走行棒 中央右		
2	梁 □100x100x2.3t	4-3	走行棒 中央左	32	側クランプ 左右端走行棒固定用
		4-4	走行棒 側		
3	3号ハンガーレール	5-1	パネル 中間		
		5-2	パネル 潜り戸付パネル		
		19	ワイヤー		M4クランプワイヤーゲイト

補強用控えは参考図です。
客先殿にて有効な補強を行ってください。

印部材、部品は客先殿にてご用意下さい。

正面図

ゲート設置、及び取扱注意事項

- 高さは梁上4500mm⁺²⁰₋₀を目安に設置して下さい。
パネル下又はシート下よりGLの隙間は50mmの設計値となっています。
GLのレベルが不均一の場合は、一番高いところを基準としてください。
- 支柱用単管は強固に設置し、建て完了後はなるべく周囲の強固なものへ繋ぎ、控えをとってください。
- 強風、暴風時にはパネル又はシート部を開放し、ワイヤー、単管等にて控えをとる等倒壊防止に必要な措置を講じてください。

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	Q'TY	REMARKS
WEIGHT:	USER			殿
3RD. ANGLE PROJECTION				
SCALE:	PURCHASER			
DATE:				
APPROVED:	TITLE	パネルゲート 簡易型		
CHECKED:				
DESIGNED:	TIPE	全ブラインドパネル		
DRAWN:	DWG. NO.	ASP2-72-0		
nk ENGINEERING CO., LTD. TOKYO JAPAN				